

平成25年度 予算の概要

一般会計予算を 4日間集中審査！

今定例会に、平成25年度一般会計予算と特別会計予算を合わせて346億9531万1千円が提出され、一般会計予算審査は予算審査特別委員会が4日間、特別会計予算審査は建設環境委員会及び市民厚生委員会が各1日間行われ、通算6日間にわたり慎重に審査され、それぞれ原案のとおり可決されました。

平成25年度の一般会計予算は217億3千万円で、前年度に比べて1.6%の減少となりました。
特別会計予算は129億6531万1千円で、前年度に比べて1.8%の増加となり、一般会計と特別会計を合計した当初予算額は346億9531万1千円で、前年度に比べて0.3%の減少となりました。

一般会計予算の審査から

25年度の予算の特徴は

問 平成25年度予算の特徴的な点、例年と異なる点は。

答 予算規模は、牛浜駅自由通路整備事業などの大規模事業の終了に伴い、前年度比で3億4千7百万円、1.6%の減となっている。特徴的な点としては、地域防災計画の改定や防災マップの作成、小中学校における災害時の帰宅困難者の対策としての災害時備蓄品の整備や学校体育館の非構造部材の調査など、市民の安全安心を守る取り組みを

が可能となるなど納税者の利便性が高まったが、コンビニでの納付の利用率について伺う。

答 コンビニ収納は平成23年度から開始したが、利用率は大変好調で、直近の平成25年1月末の実績で、市税では、納付書利用者のうち、31.9%の方に利用いただいている。特に軽自動車税では60.9%という高い利用率となっており、非常に好評である。

地方交付税と臨時財政対策債について

問 臨時財政対策債をどう活用するかは、どの自治体にとっても大きな政策的なポイントであるが、福生市として、公債費比率との関連で、どの程度が臨時財政対策債の占める割合として適切と考えるか。

答 福生市は3.2%だが、どの程度が適切かについては、低ければ低いほどよいと考える。あくまでもこれは一般財源の不足を補うための借金であり、限度額いっぱい借りて使うという考えはない。切り詰めてやりくりし、どうしても足りないという形で、できるだけ後年度に負担をかけない財政運営が必要である。

自転車等駐車場使用料割分負担金について

問 自転車等駐車場使用料割分負担金として、平成25年度は650万円が計上されているが、学割での利用者へのくらし見込んでこの額としたのか。

答 平成23年度は7267人の学割利用者があり、平成24年度は、4月から12月末までの9カ月間で5746人の利用があったことから、平成25年度については、毎月約600人の学割利用があると想定して算出した。

福祉バス運行事業について

問 福祉バスの利用登録者は順調に伸びてきたが、一部の便で慢性的な遅延が発生しており、当初目的としていた保健センターで「つつじ号」と「もくせい号」を乗り継ぐこ

とができない時間帯もあるように聞く。平成25年度は、この目的が果たせるように何か対応する考えはあるか。

答 現在の便数やルート、乗車状況等を平成25年度に検証し、その結果により対応したい。

次世代モビリティ活用モデル事業の減の理由は

問 事業費が平成25年度は1230万5千円が計上されているが、24年度と比較し642万4千円、34.3%の減額となっている。この減額の理由は。

答 電気自動車の急速充電器及び普通充電器について、カーシェアリング

の委託先であるコールセンターでの対応が可能となったことから、そのメンテナンス費用を削減したものの。また、サイクルシェアリング車両準化業務がくるみるふっさのスタッフによって対応が可能となったほか、パンフレットやリーフレットを精査して作成したことによる減額である。

都市計画道路3・4・7号線(富士見通り)整備事業の全体計画は

問 平成34年度までに整備完了というかなり長い事業だが、見通しとして総事業費はどのくらいか。また、電線の地中化が計

画されているが、道路幅員や歩道幅員、地域の環境等、全体の計画の考え方について伺いたい。

学校図書館司書について

問 学校図書館司書を配

置することにより、既存の図書館司書教諭や図書ボランティアの方とどのように連携し、どのような効果があるのか。

学校図書館司書について

答 これまで学校図書館においては専任の図書館司書の配置はなく、司書教諭を各学校に配置していたほか、保護者が図書ボランティアとしてかかわるなどして学校図書館の充実を図ってきた。平成25年度からは、各学校図書館に専任の司書を週2日配置し、司書教諭や保護者と連携しながら、環境整備や読書活動支援、授業支援及び調べ学習等の強化等に努めていく。



▲平成25年度一般会計予算を起立多数で可決

平成25年度 各会計別予算規模 (人口25.1.1現在 59,124人)

会計区分	25年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額
一般会計	217億3,000万円	△1.6	36万7,532円
特別会計			
国民健康保険特別会計	69億4,705万7千円	3.9	11万7,500円
介護保険特別会計	34億1,996万2千円	5.2	5万7,844円
後期高齢者医療特別会計	9億6,595万6千円	2.2	1万6,338円
下水道事業会計	16億3,233万6千円	△11.8	2万7,609円
総合計	346億9,531万1千円	△0.3	58万6,823円

平成25年度 一般会計予算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合

